

せいぶつ **口が動く！ガイコツマスク**

ガイコツマスクのつくり方

★★★★★

20分

じゆんび 準備リスト

- はさみ
- ボンド
- マスク 2枚(子どもは子ども用を使う)

- 補強用にあると便利
- (ホチキス)
 - (セロハンテープ)

つくり方



1 はさみでパーツを切り離します。アタマと下アゴのパーツの切込みも忘れずに!



2 山折り、谷折りの線にそって折り目をつけます。



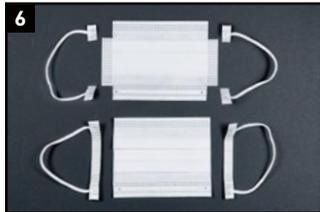
3 アタマの3つののりしろにボンドをつけて貼りつけ、立体にします。



4 下アゴの切込み部分も同じようにボンドで貼りつけ、立体にします。



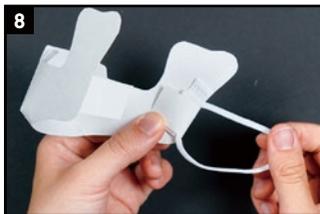
5 アタマのパーツの鼻部分ののりしろにボンドをつけ、上アゴのパーツを貼り合わせます。



6 マスクの片方は4隅を、もう片方は左右の端を切ります。



7 アタマのパーツの内側の★マークにあわせてマスクのヒモを貼り付けます。しっかり乾くまでキープしよう!



8 アゴパーツはマスクのヒモの端を3つ折りにしてのりしろ部分にはさみ、ボンドで貼り付けます。

つけ方



さきにあごを耳にかけてからアタマをかぶってね。



おし 教えて!ミッケ!

ほね 骨のひみつ

生き物によって、骨の形がちがう!

人間も他の動物も、食べるものや住む場所によって骨や歯の形がちがいます。たとえば、肉を食べる動物なら、えものをつかまえるために歯がとがっています。草を食べる動物なら、すりつぶせるように歯がたいらになっています。下の4つの頭の骨を見て、どの動物かかんがえてみましょう。

1 大きなすどい歯!



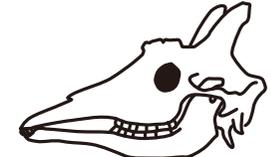
2 細長いかおにたいらな歯がいっぱい



3 昔かいぶつとましがわれた!?



4 あたまに2つの骨がある



こたえは下にあるよ!

骨は約3年で入れかわる!?

私たち人間の骨は、かみの毛やひふが新しく生まれ変わるとおなじように、古いものから新しいものへと毎日入れかわっています。1日に約1グラムずつ新しい骨にかわるので、1本の骨は約3~4ヶ月、全身の骨は約3年をかけて入れかわります。健康的な骨をつくるためにカルシウムをしっかり取るようにしましょう。

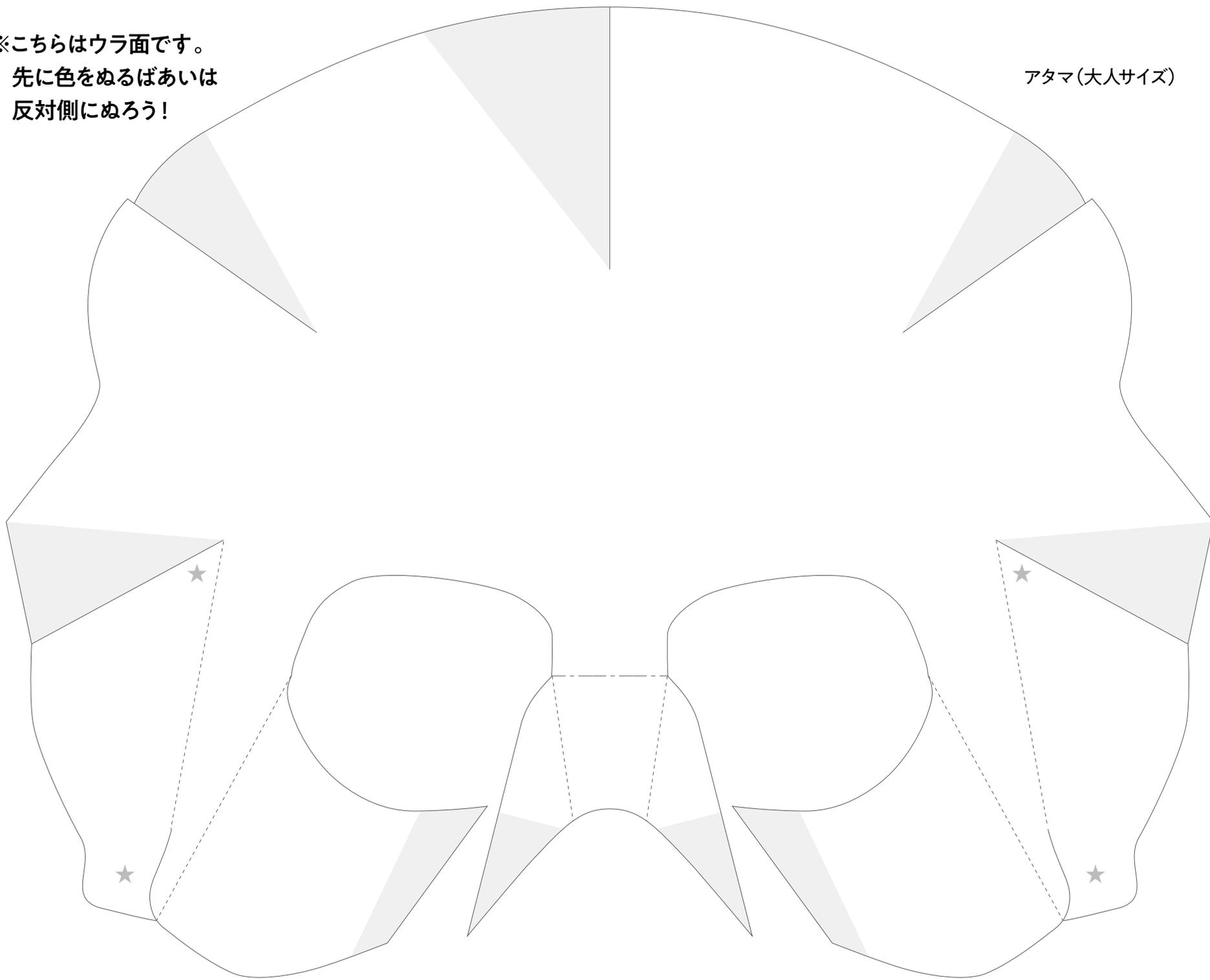


カルシウムがたくさん入っている牛乳やヨーグルトを食べるといいニヤ。



※こちらはウラ面です。
先に色をぬるばあいは
反対側にぬろう！

アタマ(大人サイズ)



山折り / Mountain fold

切る / Cut



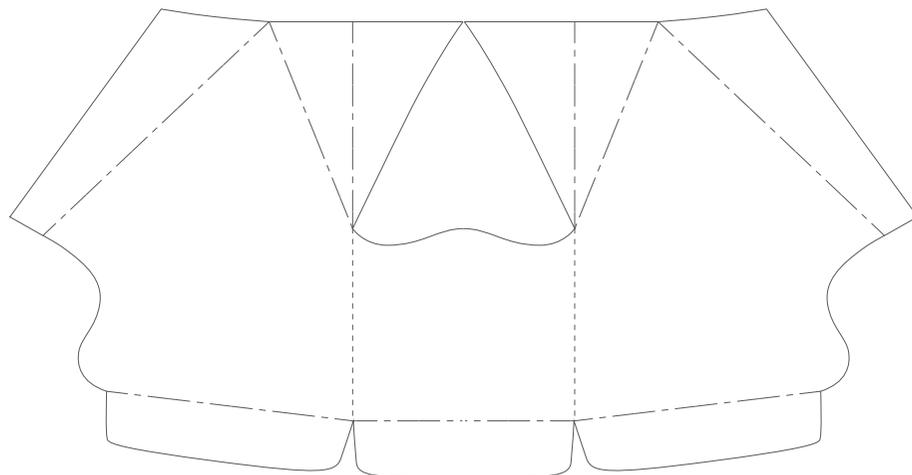
谷折り / Valley fold

のりしろ / Paste

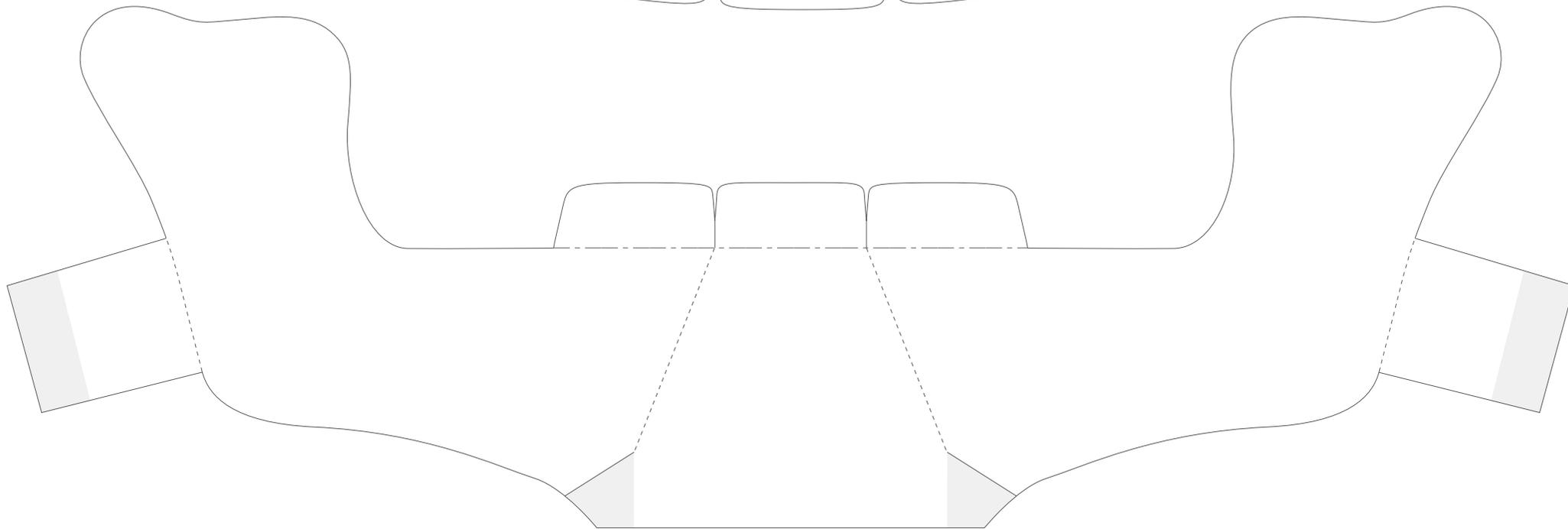


※こちらはウラ面です。
先に色をぬるばあいは
反対側にぬろう！

上アゴ(大人サイズ)



下アゴ(大人サイズ)



山折り / Mountain fold

切る / Cut

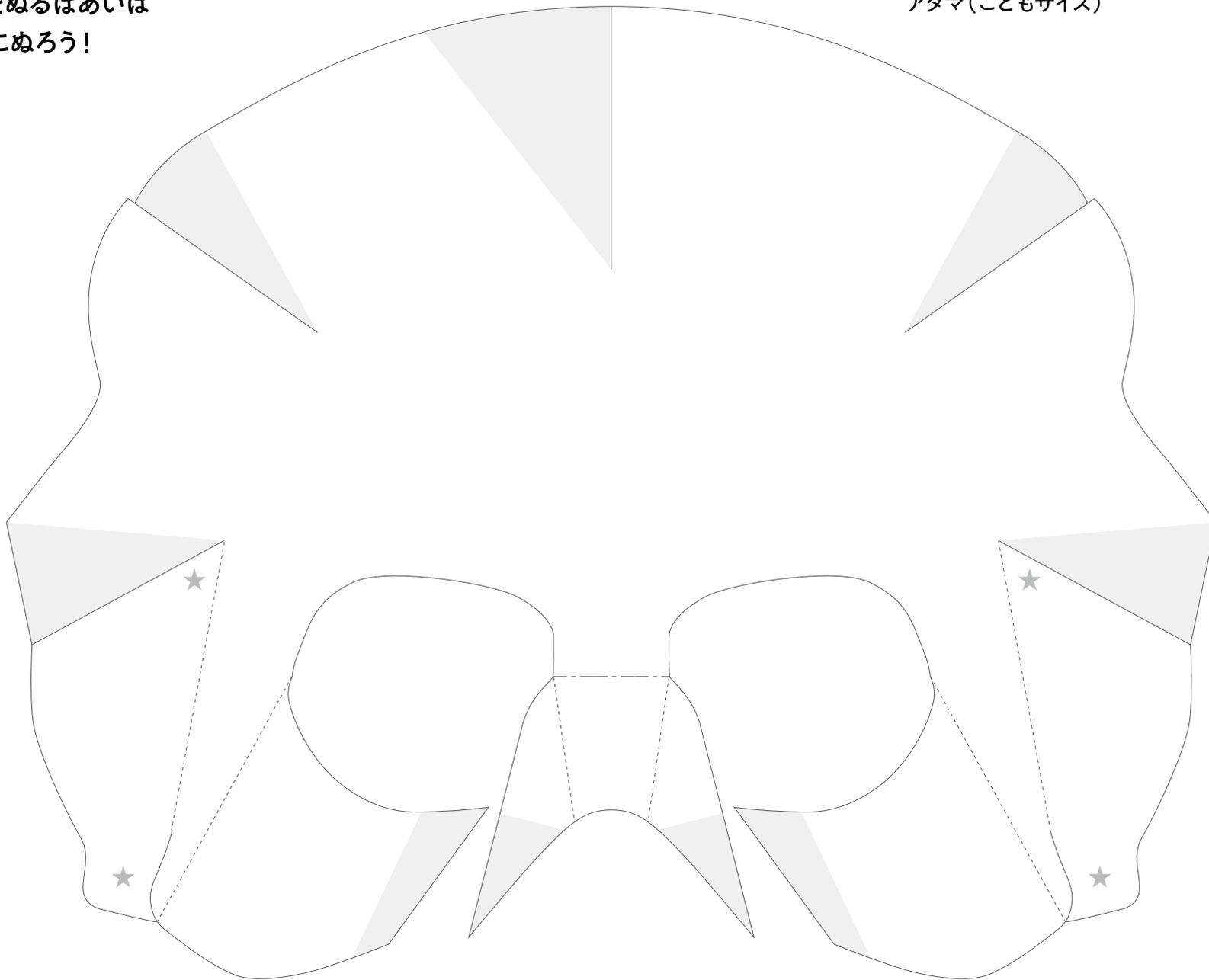


谷折り / Valley fold

のりしろ / Paste

※こちらはウラ面です。
先に色をぬるばあいは
反対側にぬろう！

アタマ(こどもサイズ)



山折り / Mountain fold

切る / Cut

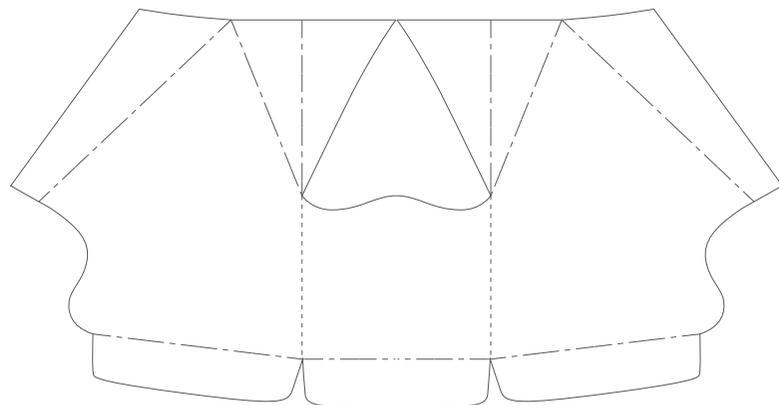


谷折り / Valley fold

のりしろ / Paste

※こちらはウラ面です。
先に色をぬるばあいは
反対側にぬろう！

上アゴ(こどもサイズ)



下アゴ(こどもサイズ)

